

こんにちは



第 82 号
3月定例会
平成30年4月20日

豊丘村議会 です



三遠南信工事
議会視察
説明はP.20

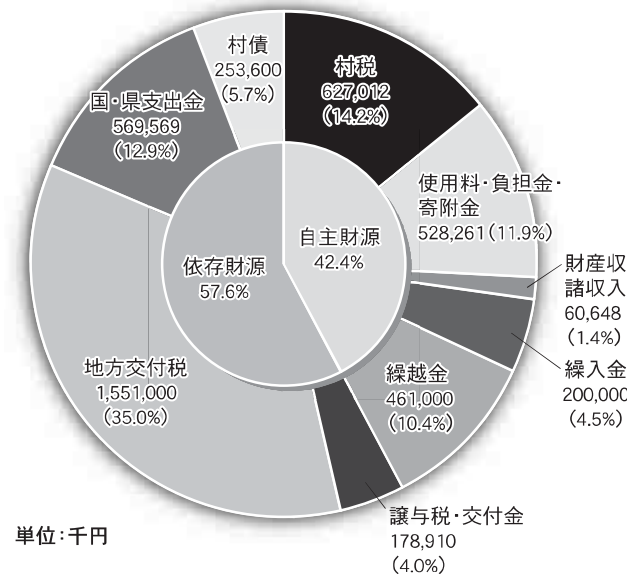
3月定例会

3月定例会の様子	2ページ
30年度の主な事業	4ページ
30年度当初予算	6ページ
一般質問	9ページ
リニア特別委員会	20ページ
村の駅特別委員会	21ページ
常任委員会報告	22ページ

歳入

歳入総額 44億3,000万円

自主財源比率3%余伸びる
大型事業終了により国庫補助大幅減



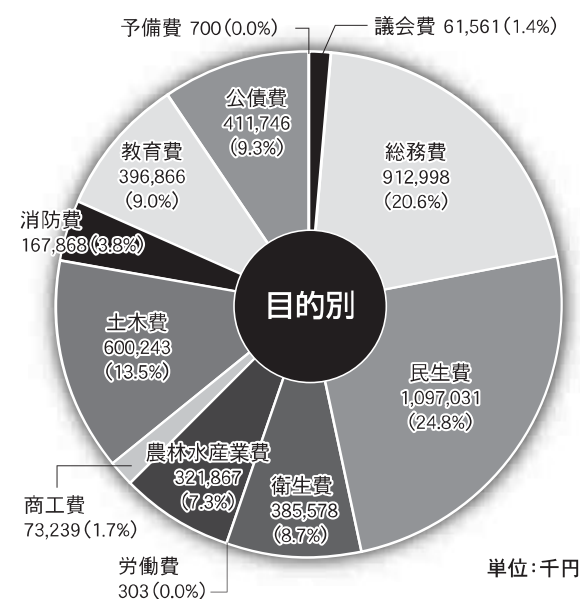
全体的には、自主財源が42・2%と対前年で3・4%伸びている。
村民税は、好調な経済情勢を考慮して、対前年3%増の2億4600万円余を、固定資産税は、評価替えに伴い、減価しますが、新規工場の課税免除の3年が終了することから、対前年0・8%増の2億7500万円余計上した。
国庫支出金（国からの補助）は、大型事業終了に伴い対前年35%減の3億4000万円余となった。ふるさと納税寄付金は、前年同額の4億円を計上し、繰越金は29年度決算を見込み対前年1億1100万円増の4億6000万円余を見込んだ。村債は、対前年1億500万円余減少した。

平成30年度 一般会計予算の内訳 対前年比 1億8千万円の減

歳出

地域おこし協力隊制度
最大限活用

歳出総額 44億3,000万円



総務費では対前年1億1000万円余の増、マイクロバス2台の更新1900万円余を、道の駅をはじめとする地域おこし協力隊15名分の活動経費7300万円余を一括総務費に計上。民生費では、中北保育園の施設改修費に692万円余を、3園の園庭一部芝生化費用130万円余を計上。農水費では、2億800万円余の減。そうした中、県営事業負担金1800万円及び水路改修に5600万円を計上。商工費では、店舗リフォーム補助を創設。土木費では1億4000万円余の減となったが、佐原線中学入り口から県道間や、河野新田等の改良費に2億3000万円を計上。教育費では、中学校普通科教室10室にエアコン設置費を計上。

平成30年 第1回定例会 大型ハード事業 概ね完了

「公共施設等総合管理計画」検討進める

第1回定例会

平成30年第1回定例会が、3月1日から3月22日までの、22日間の会期で開かれた。
開会日には、条例案7件、29年度補正予算案5件、30年度当初予算案6件、一般案件5件、同意案件1件、請願3件が上程された。
伴野交流センター、田村コミュニティセンター、野田平キャンプ場の指定管理の継続案件3件と浄化センター工事契約変更は即決扱いとなり、同日可決された。また同意案件の教育長の任命については、無記名投票が行われ、賛成多数で同意された。即決された案件以外については、各委員会に付託され、社会文教委員会は2日に、総務産建委員会は5日、予算決算委員会は6日から9日の4日間それぞれ開催され審査した。
予算決算委員会で審議された、30年度予算の「道の駅の指定管理料」において、削減の修正動議が提出され、採決の結果全会一致で動議が採択された。なお、この修正動議提出に先立ち、議員間討議を行った。
一般質問は、10人が16日と19日の2日間にわたり行った。
再開日の22日には、初日に各委員会に付託された案件の、審査結果について報告があり採決された。結果30年度予算の道の駅指定管理料を除く他の案件については、すべての原案の通り可決された。
更に、29年度一般会計の補正予算、壬生沢・長沢の辺地総合計画の変更、村道路線の認定、農林水産物加工施設の指定管理期間の変更及び同指定管理者の指定、更に農業委員会委員12名の同意案件が追加提案され、これについても原案の通り同意された。

平成30年度 各会計予算規模

(単位: 千円)

会計の区分	30年度予算額	前年度予算額	増減額	増減率%
一般会計	4,430,000	4,610,000	▲ 180,000	▲ 3.9
特別会計	1,790,862	1,967,006	▲ 176,144	▲ 9.0
国民健康保険	580,234	615,909	▲ 35,675	▲ 5.8
後期高齢者医療	75,568	68,730	6,838	9.9
介護保険	776,060	788,012	▲ 11,952	▲ 1.5
下水道事業	359,000	494,355	▲ 135,355	▲ 27.4
水道事業会計	203,794	207,237	▲ 3,443	▲ 1.7
総計	6,424,656	6,784,243	▲ 359,587	▲ 5.3

平成30年度の 主要な 事業と 予算は

「ふるさと納税」事務事業に

3億円

納付者お礼品 27900万円
郵送料等役務費 1357万円
システム等使用料 233万円
その他事務費 565万円
「ふるさと納税」として頂いた寄付金を豊丘村の発展に資する事業に活用するとともに、

介護者支援や権利擁護 1558万円
認知症総合支援 1400万円
生活支援体制整備 490万円
包括支援センター運営 572万円
おいでなんしょ会や高齢者昼食交流会、地域のミニデイサービス 337万円
やサロンへの助成を継続し、高齢者が集う場づくりを支援する。
認知症地域支援推進員を設置し、認知症サポートー養成講座、認知症カフェの実施など、認知症の方と家族への支援を強化する。また、生活コーディネーターを設置し、高齢者の生活支援体制を構築する。

児童福祉・子育て支援 2929万円
児童クラブ運営 1008万円
子育て支援センター運営 1920万円
妊娠期から子育て期にわたるまでの支援について、ワンストップ拠点（子育て世代包括支援センター）の役割を担えるよう、各関係との連携を一層密にし、総合的な支援の充実をはかる。また、豊丘村子育てサイトを有効活用し、子育て中のママや家庭と一緒に楽しんで子育てができるよう、情報共有や発信を行うなど児童クラブの環境の充実を図る。

商業・工業の振興 4936万円

商工業振興事業補助 822万円
商工会商品券発行 76万円
新市場販路開拓支援 300万円
店舗リフォーム補助 300万円
買い物弱者対策補助 120万円
住宅等リフォーム助成 870万円
創業支援補助 300万円
商工会と連携し、地域商品券の発行、販路開拓のための商談会への出展助成に取り組むほか、新たに店舗リフォーム助成事業を創設し、村内商工業の振興を図る。
平成29年度を期限としていた住宅等リフォーム助成事業について、制度の見直しを継続的に図り、村内建設業の需要喚起に取り組む。買い物弱者対策として無料送迎バスを運行する村内商業者に対し、その経費の一部を助成するなど拡充を図る。

高齢者福祉の充実

7268万円

介護予防・生活支援 サービス 2331万円
一般介護予防 576万円
包括的支援



高齢者の集い（健康で長生き）

定住対策

5435万円

住宅用地取得・新築助成 2700万円
若い世代の住宅取得補助 1000万円
村営戸建賃貸住宅子育て支援助成 205万円
定住促進・就業祝 70万円
ふるさと就職活動支援 20万円
住宅造成用土地購入 1440万円
村内の定住人口の増加を図るため、住宅用地取得・住宅新増築に

対しそれぞれ最大60万円の助成を行うほか、49歳以下の住宅取得に対しては別枠で助成を行う。新たに都市部の大学に進学した豊丘村出身の若者が、豊丘村の自宅から通勤できる企業などへ就職活動を行う場合の往復の交通費を助成する制度を創設する。
また、800坪の土地を購入し、宅地造成を行う。

地域づくり・コミュニティの推進 2935万円

自らつくる地域づくり 600万円
ふるさとづくり 485万円
中山間地域活性 450万円
集会施設建設補助 800万円
とよおかまつり 600万円
自治会・区などの自治組織や住民グループが自主的・主体的に取り組む地域活動に対し助成を行い、また、若者グループを新たに加える。

遊休農地対策 3998万円

農業・農村の多面的機能の維持・発揮を図るため、それを支える地域活動、農業生産活動の継続、環境保全に効果の高い営農を支援する。

農業・林業の振興 7650万円

新規に農業水利施設個別施設の計画策定や用水路・ため池耕土の助成をおこなうなど、農業用水の安定供給により農業経営の安定を図る。



改修された農業用水路

議員の意志表示一覧表

○…賛成 ▼…反対

件名	審議結果	川野孝子	唐澤啓六	松村正三	片桐義憲	井原康明	松下亨	吉川明博	酒井浩文	唐澤健	片桐忠彦	平澤恒雄	滝川利秋	竹村直子
<平成30年2月 第1回 臨時会>														
条例制定	道の駅の設置及び管理に関する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一般案件	道の駅の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<平成30年3月 第1回 定例会>														
当初予算	平成30年度 豊丘村一般会計予算(修正案)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
当初予算	平成30年度 豊丘村一般会計予算(修正部分を除く原案)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	修正可決

一 般 質 問

10人の議員が村政を問う

【1日目】 3月16日

1. 吉川 明博 (10ページ)
 - 1) 豊丘村6次産業化プロジェクトについて
 - 2) リニア中央新幹線について
2. 川野 孝子 (11ページ)
 - 1) 豊丘村の女性の地位向上等の取り組みについて
 - 2) 買い物弱者対策について
 - 3) 運転免許返納者対策について
3. 唐澤 健 (12ページ)
 - 1) 無期労働契約について
 - 2) ユマニチュードの取り組みを
 - 3) 活水器設置について
 - 4) 区と生産森林組合について
4. 酒井 浩文 (13ページ)
 - 1) 30年度事業と予算について
 - 2) 豊丘版ACEプロジェクトについて
 - 3) 中学校部活動のあり方について
5. 滝川 利秋 (14ページ)
 - 1) 新年度予算の住民周知を
 - 2) 土木事業の流れと考察
 - 3) ふるさと納税 私の提案
 - 4) 住民アイデア提案制度の提案

【2日目】 3月19日

6. 平澤 恒雄 (15ページ)
 - 1) 新生児聴覚検査の補助について
 - 2) 河川の水位計設置について
 - 3) ヘルプマークの導入について
 - 4) 本山ほか村内生産森林組合の正常化について
7. 松下 亨 (16ページ)
 - 1) 住民参加の村づくりについて
 - 2) 情報公開と予算の有効活用について
8. 唐澤 啓六 (17ページ)
 - 1) 国保、子どもの均等割減免を
 - 2) 公民館報に対する村の干渉について
9. 竹村 直子 (18ページ)
 - 1) 主要農作物種子法廃止への対策
10. 片桐 義憲 (19ページ)
 - 1) 消防団組織の現状と課題について

【一般質問の申し合わせ事項】

- ・ 通告期限は議会運営委員会において会期日程を考慮しつつ、その都度協議、決定する。
- ・ 1議員の発言時間は30分を限度とし、質問回数は制限しない。
- ・ 発言残り時間5分前に呼び鈴を1回、残り3分前に呼び鈴を2回鳴らす。
- ・ 発言内容は「回答を求める発言」であるか、「提言」であるか明確にする。

29年度ふるさと納税は 5億5000万円で確定

平成30年第1回定例会に上程された29年度補正予算は、一般会計および特別会計に関わるもので、事業確定による増減調整を行う内容となっている。質問内容は次の通り。

一般会計補正予算

コワーキングスペースとは

松下議員 コワーキングスペースと減額の説明を。

総務課長 クラウド

ソーシングは、コワーキングスペースという、新しい働き方の一環で始めた。高森と共同で取り組む、業者選定等で取り組みが遅れ今年の事業費分が減ったという事で、補正で減をするもの。業者委託でクラウドワークという東京の業者で、新たな就業に対するレクチャーとか研修をやっている。2月の19日から実践講座を取り組んでいる。1月22日に在宅ワーキングセミナーを開催して、38名の参加で、その内豊丘村民

は8名であった。子育て期間中の主婦が、コンピュータを使って自宅で取り組める仕事の紹介と支援をするもの。

ミキサの購入について

井原議員 だいちの加工場の件で、備品は加工場の人が買うのではないのか。



補正で完成した北小学校の駐車場

高校生の通学補助について

産業建設課長 加工場で買ったものもあるが、今回の壊れたミキサーは村の備品で、村で購入する。

片桐(義)議員 高校生の通学補助について減額するが、全家庭で利用しているのか。

教育委員会事務局長

特別会計補正予算

における質問は

後期高齢者医療特別会計補正予算

唐澤(啓)議員 保険料が550万増で、10%以上増の要因は。健康福祉課長 被保険者の増がないので所得が増えた結果だ。

水道事業会計補正予算

唐澤(啓)議員 歳入の加入者負担金の中身は。

福祉医療費の増額はなぜ

唐澤(啓)議員 福祉医療費の増額だが、具体的な中身は。健康福祉課長 額部分は障害者の方の費用が多くなったので増額した。

国民健康保険特別会計補正予算

環境課長 天恵製菓、萩野鉄筋の繋ぎ込みが増えたことによる。

下水道事業特別会計補正予算

以上3議案は、事業費確定と次年度繰越に係わることで、質疑はなかった。



頑張る女性の地位向上は

答 女性の登用を積極的にしていく

川野 孝子 議員

質問 豊丘村の女性の持っている力をどの様な場所で活かせるのか、又、村長として女性の底力を感じているか。
村長 女性が社会の中で活躍する割合が少ないという問題もある。豊丘村としても女性が元氣だなと感じることはある。行政としても積極的な登用をしていきたい。
質問 村の正規・嘱託職員の人数と男女の比率は。
総務課長 正規職員数は70名。男女の比率はほぼ半々。嘱託職員のは55名。男性が6名。女性が49名となっている。
質問 係長・課長クラスになると女性の割合が低い。その原因は何か。嘱託職員も圧倒的に女性が多い。低賃金で同じ仕事をしている。女性軽視ではないか。
村長 一般職の課長職クラスの世代に女性が

いないということが影響している。
質問 当初予算の審議の中で保育士の嘱託・正規の賃金と仕事について議論される。正規保育士の人数が伸びてこない。同一労働、同一賃金の観点からどう考えるか。
村長 正規・嘱託に係なく同一の賃金を保障すべきという考えは理解できる。しかし正規職員は施設を管理しクラス担任としながら諸行事をこなしている。職責は決まっています。同じではないと考えます。
質問 平成30年4月からは5年を越える非正規労働者が無期契約を申し込む権利が得られるとあるが。



今後菓子製造部門の拠点となる「かあちゃんのお店」

総務課長 労働契約法は承知している。地方公務員、国家公務員はこの対象に含まれない。新たな地方公務員としての制度が出てきたのでその中で対応していく。
質問 豊丘村の女性が頑張っている加工組合かあちゃんの店について解散するのか。
産業建設課長 豊かな丘へ移管する。3月31日で会計を凍結し、働いてもらう人たちも4月1日から豊かな丘へ移る。5月末の解散総会を予定している。
質問 農業委員の選出について。

買い物弱者対策は

答 道の駅へ村営バスを乗り入れる

質問 パルムが道の駅に入ることで不便さが今以上になる。村営バスを道の駅へ乗り入れるとのこと。又、パルムへの補助金を増額すること等これだけで買い物弱者の足を確保出来ると考えるか。
質問 農地を守りながら働いている高齢者も多い。免許を返納すると仕事ができなくなる。何か対策は。
村長 これといった対策は今はないがお互いに考えていきたい。
質問 運転免許証に替

免許返納後の生活どう支えるか

答 具体的施策今は無い

わる身分を証明するものは何かあるか。
村長 今は免許を返納すると10000円かかるが警察で顔写真入りの証明書がもらえる。福祉タクシー証も顔写真があるので利用できる。



パルムの開店と閉店の計画は

答 4月18日最終営業日 新店舗27日再開

吉川 明博 議員

質問 道の駅南信州とよおかマルシェの平成29年12月定例会以降の進捗状況と今後の予定を問う。
産業建設課長 建物は既に完成竣工検査をした。残りは外構工事の芝張り3月下旬まで完成の見込み。株主募集は1月に3回の説明会を開催し株主募集を開始した。予想を上回り207名の個人、9社の法人の申し込みで予定金額を超える反響。初回、募集金額900万円を205名の個人に10万円を上限とし割り当てた。希望金額まで割り当てできなかった方、法人には今年6月の追加募集で応募いただく。なお、内閣府と調整を図り6月出資でも、税制優遇措置が受けられることとなった。今後の予定は4月18日竣工式、4月21日22日は村民の内覧会を行う。店内のレジ等、

各種の調整作業を得て4月27日金曜日にテナントのパルム、喫茶店フランボア、クリーニング取次店同時オープンする。
質問 道の駅の開設による村営バスの運行ルートの変更があると聞く、概要とパルムさんの送迎サービスの兼ね合いは、周知方法は。
総務課長 道の駅のオープンに合わせて村営バスのダイヤ及び運行路を改正。5月7日から運行。
9時からの便は道の駅に全て停車する運行路線・ダイヤとする、住民周知を積極的に行う。新たに喬木村と共同で、喬木の交流センターと道の駅を結ぶ新たな路線を1日2往復。経費は喬木村と豊丘村で持ち合う。
4月の隣組文書全戸配布をする。村営バスは65歳以上の方は現在1000円の有料となっ

ているが、バスの乗客の増加を図るために4月1日以降、申請により無料にするので、申請をして道の駅・厚生連病院等に乗車を。
産業建設課長 パルムでの運行サービスは、村としても買い物弱者対策として大変感謝している。今回パルムの道の駅への移転後であっても、便を増やしてもらうような調整をしている。
質問 道の駅開店は4月27日直売所で販売しようとしている野菜類は端境期、ちようど品物の薄い時期。対応はどのようにするか。
産業建設課長 当村、野菜類は総体的に苦手の地域。JAの果樹・野菜集荷場、切り花や桃・梨・りんご以外の集荷場がある。荷物の仕入れをJAと既に協定を結び仕入する。全国の道の駅連絡協議会での品物のやりとり道

の駅同士の繋がりがあ交流を深め対応する。
質問 農産物との出荷者の登録状況は、出荷される野菜の種類、農産物加工品の種類等登録状況は。
産業建設課長 現在250名位。月毎、時期毎の出荷可能農産物の状況を把握している。加工品はかあちゃんのお店を中心に製造している。とよマルブランドを考えている。土産も取りそろえる業者連携を図っている。
質問 道の駅の開店の翌日から最長9日間にわたる大型連休が予想される。多



4月27日オープン
道の駅南信州とよおかマルシェ

副村長 株式会社豊かな丘南信州とよおかマルシェには支配人、各部門の責任者がいる、その補助社員もあり、30名近いパートの社員もいる。オープンからの2週間のスタートダッシュが大事だ。この南信州とよおかマルシェの命運をかけるといっても過言ではない、商品はなるべく最大限の量を確保して陳列し、なおかつそれが対応できるように最大限の人員体制も整え支障がないように考えている。
(一部質疑割愛)



30年度の重点テーマと目玉事業は

答 豊丘スタイルの展開

酒井 浩文 議員

質問 30年度は、村づくりの基本計画である「第5次総合振興計画」の後期5か年の初年度であり、4月開業の道の駅南信州とよおかマルシェの安定運営も含め、産業振興、観光交流、移住定住、人づくり、コミュニティ増進、土地対策等、着実な施策の展開が期待されている。新年度事業への思いは。

村長 一番は、豊丘スタイルの戦略的創造として、道の駅南信州とよおかマルシェの開業と観光交流による誘客支援である。道の駅を地域に根付かせることで、豊丘村の交流人口が劇的に改善するはずである。村の駅を各種産業と地域の発展につなげていきたい。また、リニア開業を見据えた施策として、豊丘まるごと6次産業化、ダーチャ等の研究を進めていく。

教育長 郷土を愛し輝く未来を開く、心豊かな人材づくりという基本的なテーマに沿って、子どもたちが力強く生きていってほしいという願いを村全体の目標としてしている。新年度はさらなる教育環境の整備を進めたい。具体的には各学校におけるICT環境の整備による、質の高い授業づくりが目玉となる。

健康福祉課長 今年度はA「体を動かす」は健康ウォーキング教室や健康推進員を中心とした地区の健康学習会、CATVでの体操を放送した。C「健診を受ける」は、特定健診を中心に実施し、生活習慣病予防のための保健指導に取り組んだ。平成28年度62.3%と過去2番目に高い受診率となった。今年度は、保健師、

質問 29年度から、県の健康づくり計画に基づく、村版の事業が展開されているが、現在までの進捗と成果、新年度の展開は。

健康福祉課長 今年度はA「体を動かす」は健康ウォーキング教室や健康推進員を中心とした地区の健康学習会、CATVでの体操を放送した。C「健診を受ける」は、特定健診を中心に実施し、生活習慣病予防のための保健指導に取り組んだ。平成28年度62.3%と過去2番目に高い受診率となった。今年度は、保健師、

質問 29年度から、県の健康づくり計画に基づく、村版の事業が展開されているが、現在までの進捗と成果、新年度の展開は。

健康福祉課長 今年度はA「体を動かす」は健康ウォーキング教室や健康推進員を中心とした地区の健康学習会、CATVでの体操を放送した。C「健診を受ける」は、特定健診を中心に実施し、生活習慣病予防のための保健指導に取り組んだ。平成28年度62.3%と過去2番目に高い受診率となった。今年度は、保健師、

質問 29年度から、県の健康づくり計画に基づく、村版の事業が展開されているが、現在までの進捗と成果、新年度の展開は。

健康福祉課長 今年度はA「体を動かす」は健康ウォーキング教室や健康推進員を中心とした地区の健康学習会、CATVでの体操を放送した。C「健診を受ける」は、特定健診を中心に実施し、生活習慣病予防のための保健指導に取り組んだ。平成28年度62.3%と過去2番目に高い受診率となった。今年度は、保健師、



みんなの心をひとつに！中学部活動

増進につながる取り組みを行っていく。

運動も出てくる可能性がある。30年度初めから学校関係者と保護者を含めての検討を始める。合同チームでの出場が可能な大会運営等を含めた検討を深めていきたい。

運営指針については、今後中学校スポーツ推進委員会と十分な協議を行って、しっかり検討していく。



無期労働契約の検討を

答 会計年度任用職員で検討

唐澤 健 議員

質問 保育士、図書館司書等特殊な能力が必要な職種は、正規職員で雇用する必要があるが、多くが嘱託職員で最長5年の有期雇用だ。本人と村が希望すれば無期労働契約職員になれる条件を整えるように提案する。

総務課長 32年度から新しく施行適用される地方公務員法で、会計年度任用職員という新しい制度によって職員の業務評価をすれば、

任用の延長ができるという制度を検討する。

**ユマニチュードの研修を
国等で実施する研修等に参加**

質問 ユマニチュードという技術が、多くの認知症患者は、言うことを聞かないのではなく、何を言われているか理解していないために意思疎通ができない。介護をする側は、伝えたいつもりでも実際には伝わっていないことが

問題だと断言している。ユマニチュード研修に職員の派遣と村内の介護職場職員の派遣に費用の助成を。

健康福祉課長 ユマニチュードは知覚、感情、言語による包括的なコミュニケーションに基づいた手法で、150



新しい技法として注目の「ユマニチュード」

を超える詳細な実践技術から構成をされている。しかし村は、国等で実施する認知症地域支援推進員研修等に参加し、地域ケア会議を通じて認知症ケアの現場を充実する。介護事業所の職員の派遣の費用の助成について、相談があった場合、検討する。

質問 活水器の3箇所でのモニターの設置場所について、公募するのか。

通じて認知症ケアの現場を充実する。介護事業所の職員の派遣の費用の助成について、相談があった場合、検討する。

質問 活水器の3箇所でのモニターの設置場所について、公募するのか。



新生児聴覚検査に補助を

答 一年かけてどうするか検討する

平澤 恒雄 議員

質問 昨年度の九州北部豪雨被害をうけ、国は全国5800箇所に水位計を設置する。村内に対象はあるか。
産業建設課長 県の計画では、寺沢川に電波水位計を設置する。
質問 量水標は有るが、水位計が無い。設置を申請したらどうか。
村長 村は考えていないし、県も受け付けていない。

水位計で、豪雨災害への備えを
答 村は考えていない

質問 昨年度39人、今年度37人が生まれた。新生児の検査は何があるか。
健康福祉課長 聴覚検査と先天性代謝異常検査がある。
質問 目の検査は無いか。
健康福祉課長 出生児ではなく、村の3歳児健診で視力検査する。

質問 乳幼児の検査に費用はかかるか。
健康福祉課長 新生児聴覚検査は、5140円全額が自己負担となる。
質問 聴覚障害は早い時期に発見し適切な支援があれば、音声言語発達への影響は最小限にとどまるとして、市町村による公費負担を



ヘルプマークの拡大図・実物は縦10cmほど

ヘルプマークを導入を
答 県からもらっていたきたい

質問 ヘルプマークは、どんなものか。
健康福祉課長 外見では障がいがあるとは分からない方が、支援や援助を必要とすること

ヘルプマークを導入を
答 県からもらっていたきたい

質問 ヘルプマークは、どんなものか。
健康福祉課長 外見では障がいがあるとは分からない方が、支援や援助を必要とすること



壬生沢川の量水標・水位を測る標識

生産森林組合の正常化に支援を
答 村も全面的に支援する

質問 県が本山生産森林組合は正常で無いというが、どういう指摘があるか。
産業建設課長 更生会の時から今日まで総代会で運営して来たが、昭和48年に生産森林組合に成ってからは、総会を開催して運営されるべきであったという

質問 歴代役員を責めるのではなく、何とか早く正常化して欲しいというのが、多くの組合員の気持だと思う。上位管理部門である県の指示と、村の支援を期待する。
村長 村も全面的に支援する。



新年度予算の住民周知を

答 来年度実施に向け研究

滝川 利秋 議員

質問 新年度予算では耕作条件改善事業という国庫補助事業を使って水路改修を行っていく説明があった。しかしこの耕作条件改善事業は、水路以外に、個人農家が何でも使える

耕作条件改善事業の情報を
答 農家へ呼びかけていきたい

質問 村の土木事業の中には資材支給制度がある。これには経費を安くという土木工事の狙いと、作業を通じてのコミュニティと自治という副産物がある素晴らしい制度と考えるが。

資材支給制度が生む副産物
答 歴史ある大切な事業

提案 3月議会は予算議会。予算には理事者としての工夫や村づくりへの熱い思いが表れているもの。知ってもらい、使われてこそ生きる。誰でもわかる暮らしに使える予算便利帳を作成、全戸配布する様提案する。
村長 本年は今迄通りさせて頂くが、来年度はその方向に向け1年間研究させて頂く。

事業、だと思いが、農家にも情報を伝えるべきと考えるが。
産業建設課長 農地中間管理機構を介して農地集積を図る。条件をクリアしなければならぬが、果樹の抜根・

産業建設課長 下條村がマスコミで取り上げられたが、当村はそれより20年位前から取り組んでおり歴史がある。地域みんなで汗を流す大切な事業と認識している。

提案 土木申請視察で田村大井の終末が、漆沢川へ排出されている現場を見て驚いた。豊富な水量と落差、あの水を利用しない手はないと思った。村内には急峻な地形を利用した小水力発電が可能な所がある。水や水路、自然エネルギーへの関心も高まる。取り組みを。

小水力発電の実施を
答 必要性を感じている

提案 土木申請視察で田村大井の終末が、漆沢川へ排出されている現場を見て驚いた。豊富な水量と落差、あの水を利用しない手はないと思った。村内には急峻な地形を利用した小水力発電が可能な所がある。水や水路、自然エネルギーへの関心も高まる。取り組みを。



村内唯一の小水力発電（筏地区）

住民アイデア提案制度を
答 その通り

提案 住民アイデア提案制度を、具体的には毎月村からの広報と一緒に用紙を配るなどして、毎月毎月そんな機会を作って寄せてもら

環境課長 小水力発電の設置可能な候補地の

情報収集を行いながら研究・検討を始める必要性を感じている。又地域の環境配慮型エネルギーも重要と認識。研究、検討に努めたい。



国保、子どもの均等割減免を

答 周りの町村より先がけることはしない

唐澤 啓六 議員

質問 この4月から国民健康保険の財政運営の主体が市町村から都道府県に移る。これによって保険税負担が増大する心配があったが、当村は幸い若干の引下げが可能となった。

しかし、被用者保険と比べると税の対所得負担率は依然として高い。協会けんぽは7.6%、健保組合5.3%に対し当村国保の対所得負担率は14.6%と大幅に高くなっている。この要因の一つに均等割という人頭割負担があることであり、子育て支援の点からも18才未満の子どもには均等割賦課を減免すべきと考える。全国的には実施する市町村も始めつつあり、東京都議会や全国知事会も制度的に子どもの均等割賦課を止めるよう求める動きもでている。当村でも検討すべきと考えるがどうか。

健康福祉課長 埼玉県の2つの市で18才未満の3人目を均等割免除している例もあるが、全国的にみて実施市町村は極めて少なく県内では一つもない中で今のところ当村でも検討するまでには至っていない。

質問 子育て支援という立場から保育料の2人目、3人目を以降を減免しているように国保均等割も2人目半額、3人目は全額免除という考え方が必要ではないか。本年6月の条例改正から取りくむべきと考えるが。

村長 全国の動きに一步先がけて豊丘村で実施すると周りの町村のこともあり、あまり目立つことも問題があるので、この6月はこれまで通りになっていた。



公民館報とよおか（平成29年12月発行の館報）

公民館報への不当な干渉はやめよ

質問 昨年12月発行された公民館報のリニア工事に関する編集委員の署名入り記事に対し、村から訂正申し入れがあり、1月号で訂正記事が掲載された。申し入れの経過はどうか。

総務課長 昨年12月25日に村リニア対策室長が申し入れをした。申し入れ内容は館報で

ニア工事トンネル残土を源道地地区へ置く計画は「下流の人々の反対で撤回された」とあるが、村の見解は地権者の同意が得られず計画が撤回されたということで申し入れをした。

質問 計画撤回の最大の要因は、下流域の方々の反対運動であり地権者もそのことを考慮す

る中で同意しなかったのが事実である。

また、何より重要なのは公民館報の自主性に対し、公権力である村が干渉、圧力をかけたことである。社会教育の中枢をなす公民館活動の自主性を尊重保証することが村づくりの基本である。公民館活動についての見解を求める。

教育長 公民館活動は、村民の社会教育の一端を担い館報の発行、各種の講座、講演会等様々な事業を村民と共に計画し実施しており、その自主性が尊重されることはいうまでもないことである。

村長 教育長と同じであり当然のことである。公民館にはいろいろな意見が、たくさんの方角から寄せられるべきであり、それが最も望ましい形であることは間違いない。



住民の自主研究制度を設けないか

答 現在でもあるが、検討は大事

松下 亨 議員

質問 地方自治体の運営は、主権者である住民のより多くの参加によって行われる必要がある。そこで、住民参加の村づくりについての認識と現状・課題についてどのように考えているか。

村長 住民参加は、施策の立案段階を含め非常に大事だと考えている。現状は公募しても仕事の都合等で参加数が少ない現状であり、今後の課題だと考えている。

提案 住民主体の村づくりに取り組んでいる阿智村では、志ある住民の自主研究グループを育成・支援することによって大きな成果を上げている。制度名は「村づくり委員会」で、目的は村づくりに関する自主研究グループ育成と支援。志を同じくする5人以上のグループが対象で、平成13年度から始め現在71のグループが活動している。

いくつか紹介すると、①結婚対策を考える「出会いプロジェクトグループ」では、様々な活動を通して成果を上げている。②伍和地区では地元的女性たちが「ごか食堂」を開設し手作り料理を提供すると共に地域住民の拠点として活用されている。当村でもこのような制度を作り住民の皆さんの力を地域づくりに生かさないか。

村長 当村ではそこまで細かくやられてはいない。どういう形がよいかしつかり考えて制度化することは大事と考える。

予算内容の周知徹底を 先進事例を参考に 改善を指示する

質問 住みよい村づくりを推進するため、毎年、向こう1年間の事業計画である予算について、議会可決後に村の広報等によって周知を計っている。しかし、いまいまいちわかりにくい。

そこで、予算内容や各種補助制度について分かりやすくまとめてお知らせし、有効に使っていた必要がある。今後はどのように進めるか。

村長 滝川議員にも提案いただいたので、早速、良い方法を検討するよう事務方に指示をした。

質問 私の提案は二つある。一つは予算の概要について簡潔で分かりやすいものを作成・配布したらと考える。また、補助制度の周知方法について阿智村ではこの冊子を毎年4月の広報誌の別冊で全戸配布している。これら

の実施をやらないか。

村長 示された資料を貸していただければ参考にする。

質問 次に、ホームページの改善について提案する。阿智村では、トッピーページから暮らしの情報ページを開けば補助金制度の一覧表が閲覧できる。当村はどのページを見ればよいのか分かりにくい。すべ

ての補助制度の掲載と見やすくなるよう改善を求める。

村長 改善するよう担当者に研究させたい。まとめ 予算はその年の事業計画であり村の大事な計画。その内容が住民にきちんと届くまでが行政の責務である。しっかりと対応して欲しい。



配食サービスも行う「ごか食堂」（阿智村）



消防団改革どう取り組むか

答 30年度中に結論を出したい

片桐 義憲 議員

質問 近年特に消防団員の確保においては困難さを極めている。労働市場が求める多様な働き方や勤務内容、仕事と家庭を中心としたライフスタイルの一般的潮流。共働き家庭に於ける育児、子育てへの父親の係わり方等、いずれも団活動との両立を難しくしている背景であると思われる。消防団対象年齢層の推移と現状の認識について伺う。

総務課長 平成20年には451人。平成30年には376人であり、10年間で約80人の減少である。

村長 分団によって差はあるが、団員の減少には歯止めがからないうのが現状である。消防団若年層が減っていることは事実。人口増施策が効き、第一分団



団員が減少するなかでの分団開団式

質問 現在の条例定数は180人であるが現状では143名であり、約40名の欠員が生じている。これまで区長会をはじめ各組織へ、勧誘へお願い。また、団員による年間通じての、恒常的勧誘活動にもその成果を見い出せなかった。現状では180定数は難しい。また、29年度に提唱された「消防団の運営を考える会」が2月に1回のみの開催となっており、審議の進捗の遅れを見せている。この理由と今後のスケジュール、また、構成メンバーについて伺う。

総務課長 2月に開催したものは、消防団組織検討委員会であり、事前に団、団員、家族の方への意見、要望の聴取を行っていたが、これらの集約が操法大会終了後から始まったため委員会開催が2月となってしまう。村

質問 現在の条例定数は180人であるが現状では143名であり、約40名の欠員が生じている。これまで区長会をはじめ各組織へ、勧誘へお願い。また、団員による年間通じての、恒常的勧誘活動にもその成果を見い出せなかった。現状では180定数は難しい。また、29年度に提唱された「消防団の運営を考える会」が2月に1回のみの開催となっており、審議の進捗の遅れを見せている。この理由と今後のスケジュール、また、構成メンバーについて伺う。

村長 団員の考えや声をしっかりとくみ取る。団員勧誘には、村の関与は必要である。負担金の問題を含め、自主防とのバランス、統廃合も十分考慮する必要があると認識している。



遺伝子組み換え作物阻止を

答 村に能力なし

竹村 直子 議員

質問 3月31日をもって、米・麦・大豆の品種開発を国や都道府県等の公的機関に限定し、優良な品種を「奨励品種」に指定、普及させることを義務付けた日本の食糧安全保障の土台を支える「主要農作物種子法」が廃止となる。長野県は、県や全市町村からの出資で作った原種センターを中心に、地方交付税によって種を保全育成し優良品種を生みだし、低価格で農家に提供されている。その根拠となる法律の廃止だが、どう考えるか。

村長 今回初めてこれを知った。国が農業を成長産業と位置付け、国際化に対応した国内生産の体質強化に向けた農業改革と理解している。心配は多少あるが、県は原種センターを核に優良な種子、種苗の安定供給を続けるとしており、供給面の

心配はないと思う。

質問 県はそう言うが、条例を定めなければ、本当に守ることが出来ない。規制改革推進会議で、企業に邪魔だからこの法律を無くせとなった。モンサントやデュポンなどの開発した遺伝子組み換えの種子が入る恐れがある。

村長 大豆が一番の遺伝子組み換えの食物のようだが、食のバランスで輸入も必要。国の方針に従うしかない。

質問 遺伝子組み換えは、大豆、とうもろこし、菜種などが輸入されており、サラダ油はほぼ遺伝子組み換えのよう。虫が食べると死ぬように遺伝子を操作した作物を、人間が食べて良いと思えない。米が遺伝子組み換えになつたら、まず産業米としてコンビニ等で使われるだろう。国の言いなりで良いのか。学

校給食米も、安心安全が継続可能になる施策を。

村長 水俣病や薬害エイズなど、国の施策が100%良いとは思わないが、心配だけでも困る。

質問 だから手を打とうと言っている。遺伝子組み換え作物作付け阻止の、条例を村で作る。あるいは、県に条例を作る働きかけをする。「日本の種を守る会」で国会議員による議員立法を目指しているので、これに協力する等、いかがか。

村長 県のレベルが良いだろう。皆さんがやれば、可能な応援はする。

質問 村として県へ呼び掛けをして。

村長 それだけの能力がない。

質問 インドの綿生産者が、選択肢の無い中甘い言葉に騙され高額



日本の種を守ろう

で作付けの末、借金が払えず自殺。メキシコでは主食のとうもろこしに、外国企業への特許料を払って作っている。日本の米がそんなことになったら、やっていけない。

衆議院選挙で村長が応援した人は、種子法

廃止に賛成しているだろう。どういう考えで賛成なのか聞いてみたい。

村長 会う機会があるので、聞いてみる。

要望 国の言いなりでは農業が衰退する。しっかりとやって。



施設利用料は指定管理者が定め、徴収する

道の駅設置及び管理に関する条例は、位置及び管理に必要な事項を定めるもので、施設の名称、建物の場所、施設の内容、行う事業として道路、観光情報の提供、地場産品・飲食物の販売等が記載されている。

管理では、施設の利用手続きや諸条件、またその利用料金については、村長の承認を受け、指定管理者が定めるとし、その料金はテナント料も含め、指定管理者の自己の収入とすることと定められている。

さらに利用料金につ

30年度予算指定管理委託料の積算に疑問

村は、道の駅「とよおかマルシェ」を「株式会社豊かな丘」へ指定管理委託料を支払い管理させるための予算が計上され、他の予算と共に審査された。この管理料積算の考え方は、道の駅維持管理に必要な経費（駐車場・トイレ・情報提供施設・多目的広場）に係る維持管理費用（電気料・

上下水道料・清掃等入件費他）1200万円から「豊かな丘」の自己収入となる、テナント料の600万円を差し引いた600万円とするものとなっていた。しかし一部のテナントで、初年度は多額の移転費用が掛かるためとし、テナント料を一業者のみ半額に割り引いた額としていた。その為、収入額が少なく見込まれ、それを差し引くため、高い指定管理委託料となっていた。

このテナント料半額及び一部のテナントが対象については唐突な話であり、予算審議に当たっては別途特別委員会での議員間討論が必要であるとし、実施した。議員からは多くの意



待ち遠しい開業



リニア特別委員会 委員長 酒井 浩文

J R 関係

工事用車両の通行ルートとなる林道蛇川線の改良・拡幅・落石対策工事、及び村道中央横断線、村道長沢線の改良工事の進捗状況の説明を受け、質疑を行った。村道長沢線の改良工事の変更については、側溝改良と歩道拡幅により、現状より車道センターラインを移動するというものであり、路肩の強度や歩行者の安全面に配慮する要望があった。また安全対策として、注意看板の設置・道路端部

平成29年度 リニア特別委員会

回	期 日	内 容
第1回	29.4.26（水）	JR東海工事説明会及び中電工事説明会の現況説明 本山人生産森林組合総会無効について 他
第2回	29.5.19（金）	JR東海との間で締結予定の「豊丘村内における道路改良工事及び工事用車両通行等に関する確認書」の内容検討
第3回	29.5.30（火）	「豊丘村内における道路改良工事及び工事用車両通行等に関する確認書」の締結について
第4回	29.6.9（金）	確認書締結報告・道路改良日程報告（JR東海関係） 変電所工事及び工事用車両ルート説明会実施状況について【中部電力】
第5回	29.7.11（火）	変電所工事について【中部電力・長野県出席】
第6回	29.8.28（月）	委員（議員）懇談会
第7回	29.9.26（火）	道路改良工事（村道長沢線・村道中央線・林道大島蛇川線）視察
第8回	29.12.12（火）	事業者進捗状況について（事務局より説明） 「議会と村づくりを語る会」に寄せられた意見について
第9回	30.1.30（火）	事業者進捗状況について（事務局より説明） 29.1.25リニア対策委員会報告【議会に寄せられた住民意見について】

の拡幅・歩車分離ボールの設置・歩道部の緑色塗装が実施される。

柏原変電所の建設について、当初本年度限りとされていた用地となる果樹団地の耕作が延長されることになり、1月29日の果樹団地組合総会で組合長より説明があり、1月末から2月上旬には組合未加入者に対しては、JRより個々に説明があった。

工事関係車両を識別するステッカーの貼付け順守について、JV事務所に申し入れを行い、交通安全に考慮し励行するとの報告を受けた。また地元業者車両のステッカー取り外しの場所として役場駐車場の一部を提供することになった。

中電関係

上佐原に計画されている変電所工事のスケジュールが示された。現在、現地調査と測量、地区説明・行政関係との協議が進められており、平成30年夏以降に予定されている工事用車両の通行ルートとなる村道・県道の改良工事、及び変電所造成工事に向けた準備の段階であるとの報告を受けた。村道・県道の改良工事の期間は約4か月間の予定との説明であった。

その他

本山人生産森林組合の正常化については、県の指導により手続きが進行している状況である。また新年度予算において生産森林組合正常化補助金として、河野・田村の2団体に各70万円、堀越・伴野・壬生沢・福島・十二山の5団体に各30万円が計上され、各団体の正常化と各区地縁団体化を目指す。予算審査の質疑内容については、予算決算委員会より報告する。

表紙の写真

着々と進む三遠南信道難所の青崩トンネルの調査坑を議会で視察（2月15日）

裏表紙の写真

河野春祭の「おかめ」の練習風景（おかめの踊り手は新中学一年生）

第7期介護保険料決まる 基準月額5,650円とするを可決

社会文教委員会報告

委員長 松下 亨

内容 今回の改正は、65歳以上が加入する第1号被保険者の保険料で、本年4月から向こう3カ年の介護保険料についての改正である。前期の保険料は、介護費用が伸びることを想定して設定した結果、月額5950円と県下で2番目に高い保険料であった。結果的には介護予防が効果を上げたこともあり、3年間で約6000万円の繰越金を残すことができた。

この繰越金を今後3年間の介護費用に回すことができ、今回の引き下げが実現した。質疑・意見 審査中には多くの質疑や意見が

介護保険料（基準となる第5段階保険料）は、月額3000円引き下げ5,650円とすることを可決

当委員会に付託された6議案の内、介護保険条例と国民健康保険条例の改正について、審査の経過と結果について報告する。

出されたが、紙面の都合で次の2点のみ報告する。

Q 第6期（27～29年度）においては介護認定者数と介護度3以上の重症者は減少しているが、第7期（30～32年度）はどちらも増加を見込んでいるが、理由は何か。

A 今後、認定率と重症率はこのまま下がりつばなしは考えられない。長野県の予測では介護

国民健康保険の財政運営が 長野県に移管される

国の制度改正によりこの4月から財政運営の責任主体が長野県に移管され、市町村にお

いては県から示された納付金の賦課徴収と資格の取得や喪失事務を担うことになった。

審査結果 委員会として全員一致で可決することと決する。



健康で楽しく過ごしたいね（ミニデイで笑顔の輪）

田村防災センター設置条例を可決 種子法に代わる法整備ほか採択

総務産建委員会報告

委員長 平澤 恒雄

3月定例会で付託された議案2件と請願3件について、3月5日、7人全員で審査した。

防災センター を田村区に

議案名 豊丘村田村防災センター設置条例の制定について、他1件概要 豊丘村田村防災センターを設置し、田村区を指定管理者とするもの。

審査結果 全会一致で可決（賛成6反対0）
質疑 避難所に指定し定員50人との回答があり、討論は無かった。

核兵器禁止条約 を締結すべき

請願名 核兵器禁止条約の締結を求める意見書を政府に上げることの採択を求める請願

提出者 憲法9条を守る豊丘の会 代表世話人 筒井芳夫さん
趣旨 122カ国の賛

成で採択した条約の締結を求めるもの。

審査結果 全会一致で採択（賛成6反対0）

質疑 核の傘を否定する条約であり、日本が署名しない理由も分かるとの少数意見があり、討論は無かった。

種子法に代わる 法整備を求める

提出者 子どもの食・農を守る伊那谷 代表 関島百合さん

請願名 主要農作物種子法廃止に際し、公共財としての日本の種子を保全する新たな法整備と積極的な施策を求める意見書提出に関する請願

趣旨 種子法廃止に代わる、新たな法整備を求めるもの。
審査結果 全会一致で採択（賛成6反対0）

緊急事態条項は 危険と見るべき

議案名 緊急事態条項を新たに憲法に設けないことを求める意見書提出に関する請願

提出者 伊那谷市民連合代表 曾我逸郎さん
趣旨 緊急事態条項は人権を無制限に規制し危険、憲法に盛るべきでは無いとするもの。

審査結果 賛成多数で採択（賛成5棄権1）
質疑 憲法に緊急事態条項を入れている国もある、今の段階では賛成できないとする少数意見があり、討論は無かった。

政策提言書を提出

総務産建委員会は、人手が足りず道水路の管理作業に苦勞している問題を筆頭に、9項目の政策提言を行った。（1月30日）



完成した防災センター・50人の避難所に

今回の国民健康保険条例の改正はそのためのものである。

なお、一番関心のある県への納付金額は、現在、約1億2800万円と内示された。この額の算出方法は、保険給付費と所得水準等によって決定される。当村の一人当たりの保

険給付費は県下77市町村中74位と低い位置にあり、所得水準は40位となっている。各被保険者が納める保険税は、前年の所得状況などによってこの5月に本算定が行われ、審議会の答申を経て6月議会で決定することになる。

みんなのページ

豊丘議会だより
第82号 3月定例会
平成30年4月20日

発行／長野県豊丘村議会
編集／広報広聴委員会広報部会
印刷／龍共印刷(株)

豊丘村議会

検索

T399-3295 長野県下伊那郡豊丘村大字神稲3120番地
TEL.0265-35-9063 FAX.0265-35-8355
Eメールアドレス gikai@vill.nagano-toyooka.lg.jp



本番へ向け真剣なおかめさん

シリーズ

私がんばっています

おかめ踊りを指導 18年前自ら門をたたいて



武田富美子さん
(56歳)
(中芝)

河野の獅子お囃子保存会に入っただのは18年ほど前、お囃子の笛を吹いてみたくて当時の会員の方に声をかけました。習い始めてから9年ほど経った時保存会の幹部の方からおかめ踊りを誰か習って伝えないと途絶えてしまう。後世に伝えるつなぎ役を担ってくれないかと言われ、知り合いに声をかけて4名集まり越野恒久さんに教えてもらうようになりました。

飯田での獅子舞フェスティバル、関東豊丘会、秋田での国民文化祭への出演など発表の場も増え、それに伴っておかめ踊りを習いたいという人も現れ、現在は10名以上になりました。あとから入った人達は若く意欲もあり今では指導もできるようになりました。

これからは数年かけて引き継ぎ、私自身は裏方でおかめさん達を支えていきたいと思っています。それと平行してそれまでなかなかできなかったお囃子の笛を練習し、保存会員としてがんばっていきたいと思っています。

編集後記

◆花粉症は辛いですが、洗濯物が乾く嬉しい晴天。
◆今回出された請願3件とも採択、意見書提出が全会一致で出来た。
◆田中芳樹「銀河英雄伝説」の中「人間の行為の中で最も卑劣で恥知らずなのは、権力を持った人間や権力に媚を売る人間が、安全な場所に隠れて戦争を賛美し、他人には愛国心や犠牲精神を強制して戦場へ送り出すこと。」と主人公の台詞。隠れる為政者に強大な力を与えてはならない。

(竹村直子)

発行責任者		議長 下平 豊久
広報部会		
部長	片桐 忠彦	
副部長	滝川 利秋	
部員	竹村 直子	
部員	唐澤 健	
部員	井原 康明	
部員	川野 孝子	